



2019年11月13日

各位

会社名 ルーデン・ホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 西岡 孝
 (JASDAQ・コード1400)
 問合せ先 取締役管理部門管掌兼管理本部長
 佐々木 悟
 電話 03-6427-8088

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2019年2月13日に公表した2019年12月期（2019年1月1日～2019年12月31日）の通期業績予想を下記の通り修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2019年12月期 通期業績予想の修正（2019年1月1日～2019年12月31日）

（1）連結

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 連結当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 3,205	百万円 194	百万円 201	百万円 162	円 銭 13. 06
今回修正予想（B）	4,003	188	201	160	12. 92
増減額（B－A）	798	△6	0	△2	—
増減率（％）	24.9	△3.1	0.0	△1.2	—
（参考）前期連結実績 （2018年12月期）	2,968	△5	△16	△48	△4. 07

(2) 個別

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 432	百万円 54	百万円 45	円 銭 3. 63
今回修正予想 (B)	1,257	57	47	3. 83
増減額 (B - A)	825	3	2	—
増減率 (%)	191.0	5.6	4.4	—
(参考) 前期実績 (2018年12月期)	710	144	94	7. 98

2. 修正の理由

(1) 連結

売上高におきましては、総合不動産事業において、物件販売が想定以上に進み、ハウスクエア事業に関しまして、中古マンション市場及び代理店事業が結果を出し、また、ビル総合事業においても新規取引先を獲得する等で順調に推移しているため当初予想を上回る見込みとなりました。

しかし、利益面におきましては、総合不動産事業において予定した利益が得られず、ハウスクエア事業については、予想以上でしたが、ビル総合管理事業において求人募集費や現場人件費の増額等の影響があり、上記のとおり修正することといたしました。

(2) 個別

売上高におきましては、総合不動産事業において、物件販売が想定以上に進みましたが、予定した利益が得られなかったため、上記のとおり修正することといたしました。

(注) 上記に記載した予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上